

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和 3 年 9 月 3 0 日

越前市議会

議長 川崎 俊之 殿

議員氏名 安立里美 印

下記のとおり報告します。

日 程 平成 3 年 9 月 2 5 日（土 曜 日）

活動先	越前市南公民館
活動目的	安立里美議会活動報告

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 （不足のときは、補助用紙を用いる。）

13時半より、2階講堂において議会活動報告会を開催。

コロナ禍において会場入場者は限定されたため、参加者は28名で開催。

資料を配布し、9月議会での一般質問に関して報告。さらに越前市の複数の事業予算について報告。

時間は短めに開催。参加者からは質問もでる。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

## 活動結果報告書

令和3年10月31日

越前市議会

議長 川崎 俊之 殿

議員氏名 安立 里美

下記のとおり報告します。

日 程 令和3年10月7日(木曜日)～平成 年 月 日( 曜日)

活動先 安立さとみ通信

活動目的 越前市の取り組みや今後の政策を市民に伝える

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

印刷業者 府中美術印刷株式会社

折込業者 (株)福井広報センター

(株)福井新聞折りこみセンター

支払金額 358,363円

配布先 市内各所

配布部数 22,000枚

別添のとおり

## 「越前たけふ駅」周辺のまちづくりは 20年後・30年後に果たして実現可能？

### 9月議会一般質問から

8月配布のチラシは新幹線大阪開通に向けてのイメージ図、20年～30年後に実現？

⑨ 市の広報紙8月号に差し込まれた「北陸新幹線越前たけふ駅周辺のまちづくり」のチラシは、市内全戸配布された。7月30日のパートナー決定から5日以内に印刷から差し込みまで終了し、5日には全区長宅配布が終了したが、経過を時系列で説明してほしい。

⑩ 30日の審査委員会の結果を受け、印刷業者にデータを提出、8月3日に市シルバー人材センターに持ち込み、4日梱包、5日に全区長宅へ配布した。  
【意見】議会への説明は8月3日でした。その3日には印刷が終了していたのです。5日間で全てを完了。脅威の速さでした。

⑪ このように拙速に配布しなければいけなかった理由は何？9月、10月でもよかったのではないか。

⑫ 官民連携プロジェクトを進めていく上で、パートナー企業が決定したことは、大変重要なことであるため市民に早く周知した。

【意見】チラシには大阪開通まで、20～30年後に向けてのイメージであることをチラシ内に明記されていないことで、市民は数年後のことと勘違いしています。短期間であったことでチェックできなかったのでしょうか。(9月広報紙の中では特集しています)

県に提出した令和4年度重要要望は、PPP(官民連携)で事業を進める限り、県の補助金は法的に不可能！

⑬ スマートシティ形成に向け「県企業立地促進補助金」「県産業団地整備事業補助金」による積極的な支援の要望をしているが、県としては官民連携PPPへの支援は法的に不可能と回答した。市としての見解は。

⑭ 県は主体が市又は土地開発公社でないため、補助の適用はできないとの回答を受けた。そこで、付随する道路や排水路等の公共施設整備への支援と進出企業に直接交付する県企業誘致補助金に関して県と協議している。

【意見】官民連携を推し進める中で、この補助金に関しては法的に不可能であることを行政としては理解していたはず。それを知りながら積極的支援を要望したことが理解できません。

「県としてはこのPPPの手法が理解できないけどな」とは県幹部職員の一言。

### まちづくりコンセプト

#### 「越前たけふ駅」周辺のまちづくり

越前市の歴史や伝統、豊かな自然環境や文化を活かし、様々なイノベーションを生み出す機能や仕組みにより一人ひとりが快適に働き、暮らし続けられる、社会の変化に対応できる持続可能なまち



### 導入機能のイメージ

成長領域を担う産業やスマートな暮らしを実現する機能を集積

#### 生産施設、研究開発施設

製造企業のグローバル生産・供給体制を牽引する重要な国内拠点としてのマザー工場やR&Dセンター



#### 商業施設

市民に開かれた公共的空間、市民生活を支える生活インフラとしての大型商業施設



#### オープンイノベーションセンター

産学官金と市民が参加するプラットフォーム事業の中核施設



開発予定地を横切る北電と関電の鉄塔と高圧線の移設どうなる？

④ スマートシティ形成の障害とならないよう関西電力と北陸電力の鉄塔と高圧線の移設に積極的な支援を県に要望したが、県では支援対象にはならない。鉄塔撤去と移設費用はパートナー企業である戸田建設さんが負担する事になり、土地売却時に土地の売価に上乗せすることになるのではとの事だが見解を。

⑤ 戸田建設株式会社とともに、事業実施計画書を作成する中で、費用対効果を慎重に見極め、最適な方法について検討をする。

【意見】9月16日の戸田建設との話し合いでは、鉄塔や高圧線の負担は戸田建設は一切しない、またPPPとしては土地価格にはのせられないとはっきり回答しました。今後越前市が予算付けしていくことになるのでしょうか？

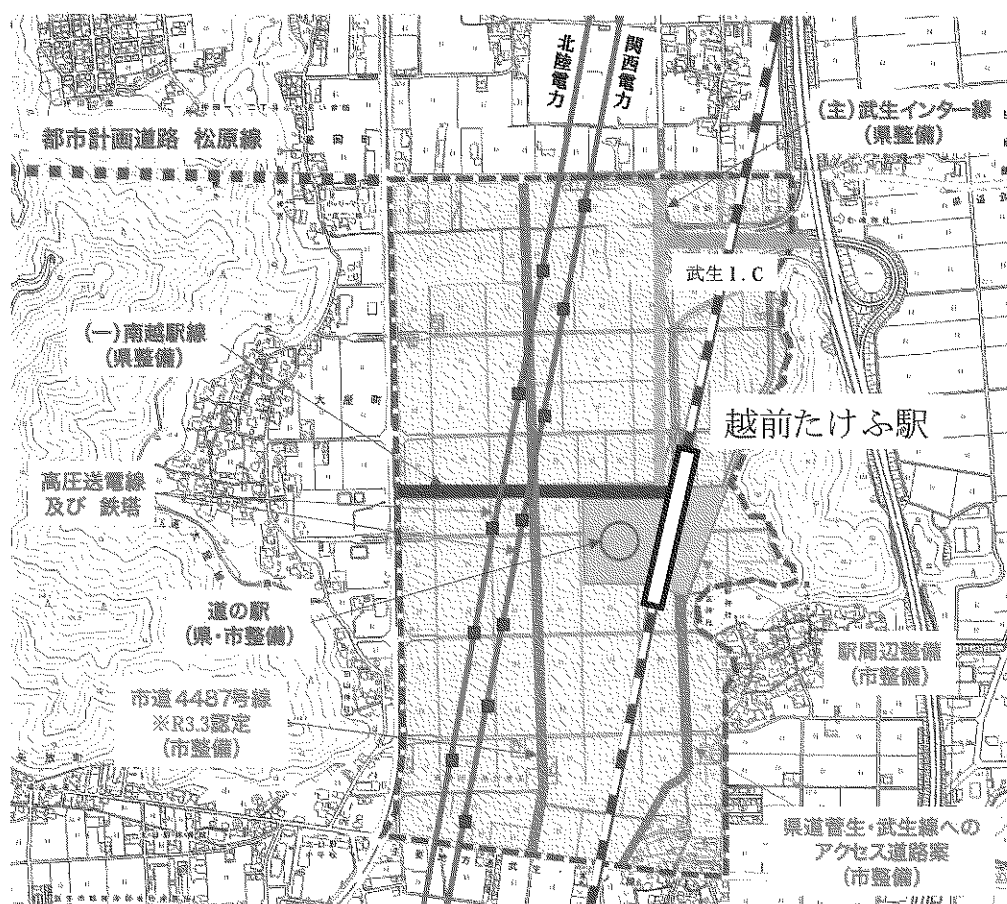
(鉄塔撤去費は1塔につき概算1億円だそうです、北電が5塔、関電が7塔合計12塔、さらに移設又は埋設費用が必要)

優良農地として保護されている開発予定地175件の地権者との交渉は可能ですか？

⑥ エリア内の一体的な開発を進めるため必要な都市計画変更、開発許可、農振除外、農地転用等への県からの回答についてどのように考えるか。

⑦ 今後、営農と開発の共存を念頭におき、地権者の土地利用意向や、農業振興計画との整合性などを踏まえ、県や土地改良区等と協議して進める。

【意見】エリア内には175人の地権者がいます。アンケートの結果を受け、一気に100haではなく、売りたい、買いたい、農地を残した人に個別に対応していくと答弁していましたが、まちづくりガイドラインにおける開発方針「虫食い開発の防止」と整合性が取れないのではと考えます。



北陸新幹線「越前たけふ駅」周辺でのスマートシティ形成について 位置図

駅前開発は丹南の窓口として丹南2市3町との連携が不可欠です。丹南の文化、産業を活かせるまちづくりを望みます。戸田建設株式会社の説明を直に伺ったことで、越前たけふ駅前開発への課題が表面化したと思います。

今後、未来の市民のためにも越前市の負の資産を残さないようしっかりと精査して実行していただくことを強く望みます。



新議場にて

## 公立小中学校のトイレに 生理ナプキンの設置を要望 !!

内閣府の男女共同参画局が現在問題とされているコロナによる経済的な理由で生理用品が買えない「生理の貧困」への各自治体の取り組み状況を公表した7月時点で581の自治体が生理ナプキンの無料配布などの取り組みを実施している。

【現時点での県内の状況】

越前市＝寄付されたものや災害備蓄品を社協を通じて生活困難な家庭に渡した8月末で約20件である

福井市＝公立小中学校のトイレに設置した

鯖江市＝公立小中学校のトイレに設置した

永平寺町＝公立施設（図書館、公民館、体育館等）のトイレに設置

坂井市＝生活困窮者に配布

敦賀市＝生活困窮者に配布

福井県＝生活学習館で生活困窮者に配布

⑧ 越前市ではこれまでも保健室に自ら出向けば渡してもらえるが、自ら保健室に行けない児童生徒も多くいる。現在、表面には出ない相対的貧困家庭の子どもが6人に1人いると言われている。また、貧困だけではなく育児放棄もある。越前市でもトイレにナプキンの設置を小中学校にさらに公共施設にもできないか。

⑨ 学校への設置が一番良い方法について、学校とともに研究していく。公共施設に関しては必要とされる公共施設は、教育施設であったり、女性が多く利用される施設であるため、今後計画的に配置するよう検討する。



福井県女性議員の会（杉本知事を囲んで）



【意見】すでに全国では100を超える自治体が学校のトイレに設置しています。「トイレトッパー」同様に無料で生理ナプキンが常備される世の中にしたい」と公共施設のトイレに無料のナプキンディスペンサー（ナプキン入れ）を提供している会社があり、全国に広まっています。

県内各市町女性議員も共に各々提案しました。

## 高校生の部活には市のスポーツ施設 利用料金を免除してほしい

⑩ 市内の小中学校では市内のスポーツ施設利用時には100%減免で利用料金はかからないが、同じ市内の高等学校の部活動では利用料金が必要である。同じように全額免除にはならないか。

⑪ 市教育委員会等所管施設使用料減免基準要項にて高校生の部活動に関しては80%減免としているため、現時点ではこのままをお願いしたい。

【意見】利用状況により、年間にするとかなりの金額を支払っている学校もあります。ある地元高校では年間116,000円になります。それも生徒自身の負担になっています。

全て部活動としての利用ですから、学校の教育事業ではないでしょうか。利用する学校によっては自校の施設が整っていないため、仕方なく利用せざるを得ない状態であるとお聞きしました。

県内でも2市が全額免除しています。越前市でも考慮してほしいと思います。

## 私たち高齢者もコロナに負けないよう頑張っています

コロナ感染の拡大で出された緊急事態宣言での自宅自粛生活は、全ての国民の日常の生活を大きく変えました。特に高齢者にとって他の方との交流が制限されることは身体と心に大きな弊害を生むことになります。

我々のサロンでは月曜日と木曜日に「いきいきふれあいの集い」を開催しています。第2・第4木曜日には「みんなのご飯」を開催し、参加者で昼食を手作りし楽しんでいます。皆さんでお茶を飲みながら、食事をしながら他愛もない会話を交わし、声を出して笑うことがとても大切な時間です。最高齢者は95歳、60代の参加者とは親子以上の年齢差はありますが、週1・2回の出会いでも回を重ねることでお互いを理解しあうことができます。

ところが、昨年3月に市の長寿福祉課の連絡でサロン開催が禁止になりました。そのことでお年寄りの中には全く会話をすることなく何日も過ごす方も出てきました。今まで不自由なく外出されていた方が、手押し車や杖を使う姿を拝見した時にはこの短期間でも高齢者にとっての自粛は大きな弊害があるのだと実感しました。

そこで、少しでも皆さんと接触する機会を作

ろうと、わがサロンでは調理師の資格を持つメンバーが3名いることから、月2回ですが手作りのお弁当をお持ちすることになりました。

お持ちすることで玄関先ですが会話がはずみ笑顔をいただきます。暫くのことと実施していたところ、いつまでも続くコロナの影響でマスクをしながらの集いの実施は可能になりましたが、全員での会食は禁止されています。そこでお弁当作りは止めることなく実施しています。なぜかお弁当作りが楽しみになってきたこの頃ですが、やはり一日も早くコロナが終息し、皆さんの笑い声の中で食事ができることがいいと思うこの頃です。



サロン・和紙のアジサイ造り

### あんりゅう コラム

## 議長選挙に立候補！とても不可思議な体験でした！

6月議会で議長選挙に立候補しましたが、残念な結果になりました。

きっかけは5月に入り、議会を改革するとのことで集まりをもつことから始まりました。その中で、森元首相の女性軽視の問題から、今は女性の時代だから越前市でも女性議長が出てよい時期ではと提案されました。その後、議長選挙に向け何度か集まりをもちました、さらに個別に支援のお願いもしました。そこで何人かの方に受け入れていただいたと思ったのですが、初日に「環境が整っていないから」とのことで、議長が辞表を出されませんでした。このまま今期は、議長が継続されるのかと納得したところ、最終日前日に「環境が整った」と急遽辞表提出の情報が入りました。環境が整ったとはどのように？

支援をお願いした方々を訪問させていただきま

した。最終日前日の夜のことで。女性議長をと声をかけて下さった方々も「環境を整えること等を条件にした」「X議員を信頼できなくなった」「会派で統一するので」「市長選挙を考慮して」等々言われただけでなく、議会外の方々からの申し入れもあったとの事。議長選挙がこのように大変な事であったことに驚きました。

当日投票して下さったのは、同じ会派の議員と、やはり女性がと変わらずにいて下さったK会派のお二人だけでした。

結局、皆さんが望んだ環境は整わなかったようで、「失敗でした」「申し訳なかった」「こんなはずではなかった」等のメールが翌朝届きました。良い経験をさせていただいたと感謝の現在です。





## 活動結果報告書

令和4年3月31日

越前市議会

議長 川崎 俊之 殿

議員氏名 安立 里美

下記のとおり報告します。

日 程 令和4年2月8日(水曜日)～平成 年 月 日( 曜日)

活動先 政新会だより

活動目的 越前市の取り組みや今後の政策を市民に伝える

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補綴用紙を用いる。)

印刷業者 土橋印刷

折込業者 ㈱福井新聞折りこみセンター

支払金額 260,507円

配布先 市内各所

印刷部数 11,000枚

別添のとおり

市議会報告

# 政新会だより

私たち党派「政新会」を結成し将来子どもたちが明るい心豊かな未来を築けるよう市民の代表として頑張ります

発行

越前市議会

政新会

議員 川崎 悟司 [2画]  
安立 里美 [3画]

〒915-8530  
越前市府中1丁目13-7

## 新しい越前市に 夢を託して

### 越前たけふ駅完成間近、 どうなる駅前開発

昨年は多大なるご支援、ご指導をいただき厚くお礼申し上げます。

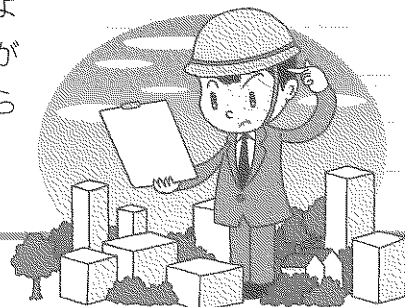
私たち政新会を本年もどうぞよろしく願いいたします。

新庁舎に新市長、新しくなった越前市に子どもから高齢者まで全ての市民が夢をもって活動できるまちの実現を目標に私たち政新会は市民の目線で発言をしてみたいです。

今後も私たち政新会の二人には市民としての疑問、ご意見等をお寄せ頂きたいと思っております。

北陸新幹線開通を令和5年春にむかえるにあたり、越前たけふ駅の工事は順調に進められています。

1月10日越前市議会として越前たけふ駅の工事状況を視察する機会を頂きました想像以上に機能的であり、理想的な駅舎でした。また、隣接する道の駅工事も順調に進んでおりました。3年後にどのようにこの駅を有意義に利用できるか、さらに広大な駅前をどのように開発していくかが今後の越前市に課せられた大きな課題です。



### 駅前開発の進捗状況

越前たけふ駅周辺整備事業については、令和3年11月以降、市と戸田建設株式会社が共に175件の地権者への戸別訪問を行い、土地利用の意向調査を実施しています。今後、その結果を踏まえて、土地利用計画を検討し、具体的な個別の進出企業の立地動向を十分に把握した上で、地元のまちづくり協議会、関係団体等と協議を行いながら、これからの2年半、あるいは5年の間の時間軸で、商業施設、学術研究施設や研究開発拠点を誘致、整備していく計画です。広大な土地活用が市民生活にとって有効であり、市の発展に不可欠な利用が求められます。半世紀に一度のまちづくりの最終章の始まりです。歴史と文化の薫、越前市の更なる飛躍と力強い歩みの為にも、地権者の方はもとより市民の皆様のご理解と御協力をお願いいたします。



一般質問

会派代表質問を受け、更に詳細な  
答弁を引き出すため議論を深めた。

高齢者福祉について

地域包括支援センターの体制について

我が国は国民の4人に1人が65歳以上という超高齢社会を迎えており、2035年には3人に1人が、2060年には約2.5人に1人が65歳以上となることが推計されている。本市の高齢化率は29%であり、健康で暮らせる施策の充実が求められ、世代間の支えあいの取り組みが必要である。

【さとし】市直営の基幹型地域包括支援センターを廃止し、6カ所のサブセンターを地域包括支援センターとし、新体制においても基幹的機能は市に置くとの事である。地域包括ケアシステムの基幹的機能をどう考えているのか。

【答】各センター間の調整と後方支援、各センターと関係機関や地域との調整。困難事案等に集中できる体制となり、高齢者福祉の充実につながった。

【さとし】各センターに「元気カフェ」の設置の指導と子供も集える体制づくりを。

農業行政について

地域農業の具体的な方向について

農家の高齢化、米価の下落、後継者不足、鳥獣被害など将来への不安は年々大きくなっている。地域コミュニティの崩壊も危惧される。

市全体で儲かる農業というのは難しいといえるが、収穫の喜び、消費者の声が身近に聞こえ、収支のバランスが健全化するための地域農業への道しるべを示す必要が急務である。

【答】癒しや生きがいを感じられる視点で位置づけ、将来的に元気カフェで世代間交流を目指していく。

防災体制について

災害への備えと  
避難所の弱者への視点について

近年、全国的にも頻繁に災害が発生しており、いつ、どこで。どのような事案が起きて不思議ではなく、連日のように地震の報道もありしっかりとした備え、防災意識の向上などあらゆる機会、手段で行う必要がある。国が進める国土強靱化への取り組みは急がなければならないが、避難所の現状について福祉的な視点が重要と考える。

【さとし】市長が考える「災害に強いまちづくり」とはどのようなイメージか。

【答】災害や感染症などの危機事案から、市民の生命と財産を守ることである。R3年3月に市国土強靱化計画を策定し、市民の防災意識の高揚や情報の把握と発信などソフト面の強化も重要であることから危機管理体制の強化を図った。



▲新幹線駅舎にて

【さとし】農業における未来産業の柱とは何を指しているのか。

【答】AIを活用した園芸や水稲などのスマート農業を始め、学生たちが農家での実習を通して未来の農業を研究する教育機関の誘致や整備が必要であり例えば、大学の授業で農業者から農作物の栽培を学ぶカリキュラムを通して、農業者は「後継者の確保」に、学校は「地域と連携した教育」につながる事業を実践できるのではないかと考えている。



代表質問

コロナ禍における  
子どもの貧困を考えるべき

外見からは分からない状態で困っている  
子ども達に手を差し伸べて

【さとみ】貧困にはその日の食料や生活必需品を購入できない絶対的貧困と一定生活水準が保てない相対的貧困に分けられています。生活保護制度が充実している日本における貧困は相対的貧困だと言われます。しかし相対的貧困は外見からはわかりにくい貧困であることで、支援が満足にできないことが問題とされています。しかし、相対的貧困は6人に一人、特に母子家庭での相対的貧困率は58%を超えています。ここ2年のコロナ禍ではさらに貧困家庭は増えています。市としてそれらの家庭への支援への政策は

【答】学校、保育所等、医療機関、警察など関係機関で組織する市要保護児童対策地域協議会を設置し支援に取り組んでいる。今後は民間団体も含めた様々な地域ネットワークを総動員して子どもの見守り体制を強化する。

コロナワクチンの接種が  
出来なかった方々へ対応すべき

【さとみ】本人の入院や家庭の事情など、接種時期に接種を受けることができなかった方もいらっしゃるようです。その方達への周知やワクチン接種への対応はどのようにされるのでしょうか

【答】地域包括センターと連携し、様々な事情で接種が困難な方々を把握する中で、会場に出向くことが困難な場合には、医療機関の協力を得て、往診による接種で対応しています

【意見】現在も子ども食堂や学習支援は実施されています。もっと広がればいい活動ですが生活保護制度までではないが本当に逼迫している家庭の子ども達が来ているのでしょうか。外見からは分からない状態で困っている子ども達に手を差し伸べることができる越前市にしたいです。

小学生以上の医療費  
自己負担金を廃止すべき

【さとみ】平成30年4月から子ども医療費の窓口無料が実施されたが、小学生以上の子どもは診察時に500円の自己負担金が必要です。500円でも受診を控える家庭はあります。そのことで重症化することもあります。誰でもが安心して受診する体制づくりが必要です。県内17市町の中でも10自治体は廃止しています。越前市が廃止できない理由は

【答】県補助事業の対象外であるほか、市内小児科医からの要望をお聞きする中で制度化した経緯もあるので、これまで同様に負担していただく方針です

【意見】わずか500円ですからと言われますが、その500円でも考えてしまう家庭があるのが相対的貧困です。今年度に入って新たに廃止した市町村が多くあります。越前市も考えるべきです。

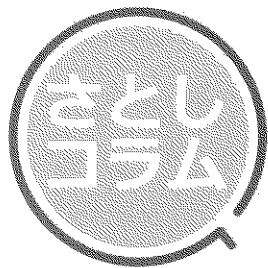


▲防災士として活動

今後も地域包括支援センターと連携強化を図り、ご自身で情報を得ることが出来ない方への周知や相談、会場までの送迎など、きめこまやかな支援に努めます

【意見】包括センターに任せるようです。この相談と調整のためだけに補助金も出るようです。土日にかかれていない包括支援センターもあります。そのような状況の中、本当に機能するのでしょうか





## 国家破産の足音?

今年は「寅年」。勢いが盛んであると例えられており、今年がコロナに負けず飛躍の一年となることを願っている。

新型コロナウイルスのオミクロン株の感染状況が広がりを見せこれまでに多額の予算を住民生活の安定、維持、経済を支えるために投入してきた。終わりの見えない状況の中、現役の財務次官、矢野康治氏が「このままでは国家財政は破綻する」との捨て身の論文を発表した。賛否両論はあるものの財政・国庫管理の責任者の言葉だけに強い切迫感が感じられた。ただ財政破綻とはどういうものの

かまでは書かれてない。

その悲惨とは、財政法で禁じられた財政ファイナンス（中央銀行が通貨を発行して国債を直接引き受けること。日本では極端なインフレを引き起こす恐れがあるとして、財政法5条によって特別の事由がある場合を除き日本銀行による国債の引き受けは禁止されている。）を事実上日銀に強要するアベノミクスの異次元金融緩和は高い確率でハイパーインフレを招き、さらに国債暴落と日銀の債務超過をもたらすことで日本円の信用が著しく低下し、紙幣は紙くずとなり国家破産に至ること。

この非常事態を解決するには、国家が徴税権を駆使し国民から重税を搾り取る以外に手はなく、これが実行された先例が敗戦直後の「預金封鎖」「新円切り替え」に始まる財産税の徴収だった。2024年の新紙幣発行が不気味な関係性を感じさせる。



## 全小中学校の女子トイレに生理用品設置を決定

経済格差が広がる中、「生理の貧困」が大きな問題として取り上げられています。

女子大生の5人に1人が生理用品を買えない状況になったと報道されました。また子どもの中には生理用品を買えないことが原因で不登校につながったりもしているようです。

そこで9月議会に県内の複数の女性議員が生理の貧困に関しての質問をしました。

私、安立も一般質問をしました。

結果、各自治体での生活困窮者への配布は進みましたが、トイレへの設置は無理でした。

越前市は年度内に540を超える個室への設置を決め、しっかり動き出してくれました。越前市教育委員会の迅速な動きに感謝したいと思います。

また、越前市の福祉課では今後公共施設への設置も実施していくと回答しました。ところが、県議会の質問に対し、県の教育委員会ではトイレへの設置は衛生面で問題があると回答したそうです。

当然としてむき出しで設置されているトイレトーパーの衛生面はどうなりますか？ トイレトーパー同様に無料で生理ナフキンが常備される世の中になるといいですね。

今回のことを機会に、小学生への性教育開始のきっかけにさせていただきをお願いしました。現在ナフキンストッカーの購入に時間がかかっているため設置が遅れていますが1月中には全校設置が完了するそうです。誰もが気兼ねなく利用できるようにしてほしいと思います。